

平成9年度入学試験

数 学

数学Ⅰ, 数学A
数学Ⅱ, 数学B
数学Ⅲ, 数学C

(注意事項)

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答紙の中を見てはいけません。
2. 問題冊子は、12ページあります。
また、中にはさみ込まれている解答紙は、5枚(12 から 16 まで)です。
3. 「始め」の合図があったら問題冊子のページ数と解答紙の番号を確認し、問題冊子のページの落丁・乱丁及び、解答紙の不足等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
4. 解答を始める前に各「解答紙」の2個所に受験番号を記入しなさい。
5. 選択問題については、選択した問題符号を「解答紙」の定められた場所に必ず記入しなさい。
6. 解答はすべて「解答紙」のおもてに記入しなさい。
7. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。

〔 1 〕 (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙 12 の定められた場所に記入しなさい。

〔問題〕

座標平面上を運動する点 P の時刻 t における座標 (x, y) が

$$x = r(t)\cos t, \quad y = r(t)\sin t$$

で与えられている。ただし、 $r(t) = 1 + \cos t$ であるとする。

- (1) $0 \leq t \leq 2\pi$ の範囲で、点 P の速さ(速度の大きさ)が 1 となる時刻を求めよ。
- (2) $0 \leq t \leq 2\pi$ の間に、点 P が動いた道のりを求めよ。
- (3) 点 P が $0 \leq t \leq \frac{\pi}{2}$ の範囲で描く曲線と x 軸、 y 軸とで囲まれる図形の面積を求めよ。

[2] (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙 **13** の定められた場所に記入しなさい。

[問題]

m を正の定数とし、 $x \geq 0$ で定義された連続関数 $S(x)$ が常に正の値をとるとき、 $x \geq 0$ において関数 $u(x)$, $v(x)$, $f(x)$, $g(x)$ を

$$u(x) = \int_0^x S(t) dt + m, \quad v(x) = \int_0^x tS(t) dt + m,$$

$$f(x) = \frac{v(x)}{u(x)}, \quad g(x) = v(x) - xu(x)$$

とおく。

- (1) $g(0) > 0$, $g(1) < 0$ および $x > 0$ において $g'(x) < 0$ を示せ。
- (2) $f(x) = x$ をみたす x の値がただ一つ存在することを示せ。
- (3) $f(x) = x$ をみたす x の値を a とするとき、 $f(x)$ の最小値を求めよ。

[3] (配点 50 点)

次の問 $\boxed{\text{ア}}$, $\boxed{\text{イ}}$, $\boxed{\text{ウ}}$ より 1 問を選択し, 解答紙 $\boxed{14}$ の \square に選択した問題符号ア, イ, ウのいずれかを記入して解答しなさい。

$\boxed{\text{ア}}$

- (1) $2^m \leq 4m^2$ であるが, $2^{m+1} > 4(m+1)^2$ である最小の自然数 m を求めよ。
- (2) m を(1)で求めた自然数とする。そのとき $m < n$ をみたすすべての自然数 n について, $4n^2 < 2^n$ が成り立つことを示せ。
- (3) $S_n = \sum_{k=1}^n 2^k - \sum_{k=1}^n 4k^2$ とする。 n を動かしたときの S_n の最小値を求めよ。

$\boxed{\text{イ}}$

次の命題(1), (2), (3)について, 真のときは証明を与え, 偽のときは反例を与えよ。

- (1) x, y を実数とする。

$|x| \leq 1$ かつ $|y| \leq 1$ ならば, $(x+y)^2 \leq (xy+1)^2$ である。

- (2) a, b, c を実数とする。

すべての実数 x について $ax^2 + bx + c > 0$ ならば, $b^2 - 4ac < 0$ である。

- (3) a を整数とする。

2 次方程式 $x^2 + 3x + a = 0$ が有理数の解をもつならば, a は偶数である。

ウ

(1) 次の の中をうめよ。(解答では、例えば、あ=…と記せ。)

① 2直線 a , b が1点 P で交わるとき a , b 上にない点 X について、 X から a , b にそれぞれ垂線 XJ , XK をひく。ただし、 J , K は P と異なるとする。このとき、 X が $\angle JPK$ の2等分線上にあるための必要十分条件は、 $XJ =$ あ が成り立つことである。

② 2点 C , D に対し、点 X が線分 CD の垂直二等分線上にあるための必要十分条件は、 い = う が成り立つことである。

(2) $\triangle ABC$ の $\angle A$ の2等分線とこの三角形の外接円との交点で A と異なる点を D とおく。

① 線分 AD 上に $DB = DX$ となる点 X をとると、 X より辺 BC , AB にひいた垂線の長さは等しいことを示せ。

② 線分 AD の D の方向への延長上にある点 Y から直線 BC , AB にひいた垂線の長さが等しいならば、 D は線分 XY の中点となることを示せ。

[4] (配点 50 点)

次の問 **カ** , **キ** , **ク** より 1 問を選択し, 解答紙 **15** の に選択した問題符号カ, キ, クのいずれかを記入して解答しなさい。

カ

四面体 OABC において, 点 G を $\overrightarrow{OG} = k(\overrightarrow{OA} + \overrightarrow{OB} + \overrightarrow{OC})$ である点とする。また, 3 点 P, Q, R を, $\overrightarrow{OP} = p\overrightarrow{OA}$, $\overrightarrow{OQ} = q\overrightarrow{OB}$, $\overrightarrow{OR} = r\overrightarrow{OC}$ ($0 < p < 1$, $0 < q < 1$, $0 < r < 1$) である点とする。

- (1) 点 G が四面体 OABC の内部にあるとき, k のみたすべき条件を求めよ。ただし, 四面体の内部とは, 四面体からその表面を除いた部分をさす。
- (2) 四面体 OABC と四面体 OPQR の体積をそれぞれ V , V' とするとき, $\frac{V'}{V}$ を p, q, r を用いて表せ。
- (3) 4 点 G, P, Q, R が同一平面上にあるとき, k を p, q, r を用いて表せ。
- (4) $p = 3k = \frac{1}{2}$ であって, 4 点 G, P, Q, R が同一平面上にあるとき, $\frac{V'}{V}$ の最小値を求めよ。

キ

複素数平面において, 点 z に関する次の条件を考える。

「原点と異なる点 α を中心として点 z を角 θ だけ回転すると, 移った点の絶対値が α の絶対値の $\frac{1}{2}$ になる」

- (1) $\alpha = i$, $\theta = \frac{\pi}{2}$ のとき, 上の条件をみたす点 z の全体はどんな図形となるか。
- (2) (α, θ) を一組固定したとき, 上の条件をみたす点 z の全体はどんな図形となるか。
- (3) 点 α が実軸上にあるとき, (2) の図形が虚軸に接するときの θ を求めよ。ただし, $0 \leq \theta < 2\pi$ とする。

ク

n 個の袋があり、それぞれの袋には金色のカード 3 枚と銀色のカード $(3n - 3)$ 枚入っている。それぞれの袋から 1 枚ずつカードを抜き出すとき、確率変数 X_n を抜き出された金色のカードの枚数とおく。

- (1) X_4 が値 3 をとる確率 $P(X_4 = 3)$ 、および値 2 をとる確率 $P(X_4 = 2)$ を求めよ。
- (2) 金色のカードを 1 枚抜き出すごとに賞金 100 円を受け取る。 $n = 4$ のときに受け取る賞金の期待値を求めよ。
- (3) 一般の n ($n \geq 3$) について、 X_n が値 3 をとる確率 $P(X_n = 3)$ を求めよ。
- (4) $\lim_{n \rightarrow \infty} P(X_n = 3)$ を求めよ。

〔5〕 (配点 50 点)

次の問 **サ** , **シ** , **ス** より 1 問を選択し, 解答紙 **16** の に選択した問題符号サ, シ, スのいずれかを記入して解答しなさい。

サ

a, b を与えられた実数とする。

(1) 方程式 $ax = b$ がただ一つの解をもつときの条件を述べよ。

また, この方程式が無数の解をもつときの条件および, 解をもたないときの条件を述べよ。

(2) 連立一次方程式

$$\begin{pmatrix} -3 & -2 & 1 \\ 2a+3 & 3 & -2 \\ 2 & a & -1 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 3 \\ -2 \\ 1 \end{pmatrix}$$

がただ一つの解をもつときの a の条件を求め, このときの解を求めよ。

(3) (2)の連立一次方程式が無数の解をもつときの a の条件を求めよ。さらに, このときの解を $x = u, y = v, z = w$ とするとき, v, w を u で表せ。

(4) (2)の連立一次方程式が解をもたないときの a の条件を求めよ。

シ

双曲線

$$\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (a, b > 0)$$

の接線 $y = mx + n$ にこの双曲線の焦点 $F(c, 0), F'(-c, 0) (c > 0)$ より垂線 $FH, F'H'$ をひく。

(1) n を m で表せ。

(2) H, H' は, 原点 O を中心とする半径 a の円周上にあることを示せ。

(3) 原点 O から接線 $y = mx + n$ への距離を t とするとき, $\triangle HOH'$ の面積 S を t で表せ。さらにこの接線を動かすとき, t のとり得る範囲および S の最大値を求めよ。

ス

正の数 c の k 乗根 $\sqrt[k]{c}$ (k は 2 以上の整数) の近似値を求めるため

$$f(x) = x^k - c, \quad g(x) = x - \frac{f(x)}{f'(x)} \quad (x > 0)$$

とおき,

$$\sqrt[k]{c} < a_1, \quad a_{n+1} = g(a_n), \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

とする。

(1) $\sqrt[k]{c} < a_n$ ならば, $\sqrt[k]{c} < a_{n+1} < a_n$ を示せ。

(2) $k = 3$ のとき, $\sqrt[3]{c} < a_n$ ならば, $a_{n+1} - \sqrt[3]{c} < \frac{1}{\sqrt[3]{c}}(a_n - \sqrt[3]{c})^2$ を示せ。

(3) $k = 3, c = 2, a_1 = 1.3$ のとき, $a_5 - \sqrt[3]{2} < \frac{1}{2^5 \cdot 10^{16}}$ を示せ。